

第2次黒部市地域公共交通網形成計画（案）へのパブリックコメントに対する対応

「第2章 黒部市と市内地域公共交通の現状」

項目	ページ・箇所	ご意見の内容	ご意見に対する対応
1 2-2 黒部市の公共交通	P27 (13) 路線バス及び デマンドタク シーにおける 収支状況	○公共交通の収支状況について 現状、黒部市の路線バス及びデマンドタクシーの収支は7,800万円のマイナスと非常に大きな損失が出ています。 アンケートを見ても今後利用者が伸びるとは考えづらく、根本的な改善が必要と考えます。 路線バスについては定時運行・定期路線では利用者に対してムダが多いので、タクシーのサブスクリプションを導入し、利用者からもある程度の負担を求めつつ、そこに補助金を投入するというのはいかがでしょうか。	路線バス等の見直しについては、P70 事業 18 で収支の改善も含め、今後の考え方を記載しています。 今回のご意見については、今後、見直しを進めていく際の参考とさせていただきます。
2 2-2 黒部市の公共交通	P21 (9) 【路線バス】 南北循環線 P27 (13) 路線バス及び デマンドタク シーにおける 収支状況	○路線バス南北循環線について 急激な利用者数の増加は民間企業の通勤客の増加と思われませんが、路線図を見る限りでは民間企業のバスと言わざるを得ません。 これが原因で赤字が大幅に伸びたとすれば、特定企業への優遇ともなりかねず、運賃をもっと引き上げる必要があると思いがちですがいかがでしょうか。	南北循環線はP21にも記載してあるように民間企業の通勤需要を取り込んだ路線バスであり、路線図を見る限り企業関係のバス停が多いのも事実であります。 しかしながら、時間帯により運行ルートを変更し、市民病院や大型ショッピングセンター前等に停車することで、日中の市民の移動需要にも対応していることから企業と市民の需要をバランス良く取り入れた路線と考えています。 従って運賃についても、利用しやすい運賃設定が必要と考えており、現行での値上げは考えていません。ご理解をお願い申し上げます。

項目	ページ・箇所	ご意見の内容	ご意見に対する対応
3 2-2 黒部市の 公共交通	P27 (13) 路線バス及び デマンドタク シーにおける 収支状況	<p>○収支の差額補填</p> <p>収支の差額について、民間事業者で負担とありますが、もし南北循環線に関わる民間企業の負担があるとすれば、それはいくらなのでしょう。国・県もですが、ここに他の負担額を含めてしまうと市としての負担額を正しく理解することができませんので、細分化して表示することが望ましいと思いますがいかがでしょうか。</p>	<p>P27の収支については、市の公共交通全体の収支規模を把握し、分析するものであり、個別の企業の負担額を分析するものではないので、記載はしていません。ご理解をお願い申し上げます。</p>

「第4章 地域公共交通網形成計画」

	基本方針・基本施策	ページ・箇所	ご意見の内容	ご意見に対する対応
4	<p>【基本方針①】 鉄道を軸とした公共交通網の維持 （基本施策①） 都市の骨格となる鉄道の持続的な運行</p> <p>【基本方針⑤】 利便性と魅力を高める公共交通環境の提供 （基本施策⑩） 公共交通利用環境の提供</p>	<p>P63 事業2 あいの風とやま鉄道と市内交通機関との連携</p> <p>P74 事業25 駅施設の修繕・改善とパーク＆ライド駐車場の整備</p>	<p>○あいの風とやま鉄道生地駅のさらなる利用促進について</p> <p>鉄道に関する事業については、令和元年4月に生地駅周辺活性化促進協議会が設立され活動を開始しており、「あいの風とやま鉄道生地駅」のさらなる利用促進にも配慮した形で計画に付加して頂きたい。（該当箇所P63、P74）</p>	<p>あいの風とやま鉄道は、通勤、通学や隣県への移動等、市民の日常生活を支える重要な鉄道路線であり、生地駅のさらなる利用促進については、本計画の事業2で、記載してあります。</p> <p>また、事業の実施については、事業25と連携し、今後のまちづくりの動向と市内鉄道駅の各々の役割を考慮し、必要な整備を検討していくこととしています。</p>
5	<p>【基本方針⑥】 「コンパクトかつ公共交通等ネットワークが充実したまちづくり」の推進 （基本施策⑬） 公共交通に関する調査・計画・評価検証</p>	<p>P77 事業31 市民アンケート調査</p>	<p>○P77 事業31 市民アンケート調査</p> <p>P50 今回の路線バス利用者に関するアンケートについて回収数73・回収率33.9%というのは、少なすぎると思います。</p> <p>このような少数のアンケートによる結果で今後の戦略を立ててもよいものか疑問が残ります。</p> <p>そのなかで事業31の市民アンケート調査について回収数や回収率に目標値が必要だと考えますが、いかがでしょうか。</p>	<p>路線バスアンケートにつきましては、実際の利用者218人に直接配布し、73人から回答を頂いています。しかしながらその場の回収ではなく、郵送での回答のため、回収率が低くなったものと考えられます。</p> <p>今後の計画期間内の市民アンケート実施については、実施方法及び回収方法の工夫のほか、今回のご意見も参考とし、回収数及び回収率が高くなるよう努力してまいります。</p>

基本方針・基本施策	ページ・箇所	ご意見の内容	ご意見に対する対応
6 【基本方針②】公共交通網を支える潜在的需要の開拓 (基本施策⑤)公共交通の利用促進	P68 事業 16 黒部宇奈月温泉駅駐車場の運用方法の検討	○新幹線駅周辺駐車場について 富山駅、新高岡駅ともに駐車場は有料となっております。 黒部宇奈月温泉駅においても有料化に踏み切り、他の公共交通の差額補填などに充ててはいかがでしょうか。	黒部宇奈月温泉駅の市営駐車場の有料化については、本計画の事業 16 で検討することとなっています。 有料化に伴う収益については、駐車場や同駅周辺施設の維持管理に充当すべきものと考えており、他の公共交通への差額補填については、考えていません。ご理解をお願い申し上げます。